



特集

2013年 冬のシンポジウム

「東日本大震災における 復興予算の検証」

本特集は2013年12月7日に京都大学にて開催された財政学研究会冬シンポジウムの記録である。

シンポジウムにおいては、「復興予算を検証」といったテーマのもと、復興予算の全体のメカニズム・構図を明らかにしつつ、復興予算が実際に復興に役立っているのか、その問題点は何か、今後の展望をどう描けばよいのか、といった問題を検証した。

陸前高田市の久保田崇副市長、岩手大学の井上博夫先生、立命館大学の塩崎賢明先生より数々のお立場よりご講演いただいた。さらに、立命館大学の森裕之からのコメントを受けて、フロアを交えた活発な議論が交わされた。

『財政と公共政策』編集委員会
